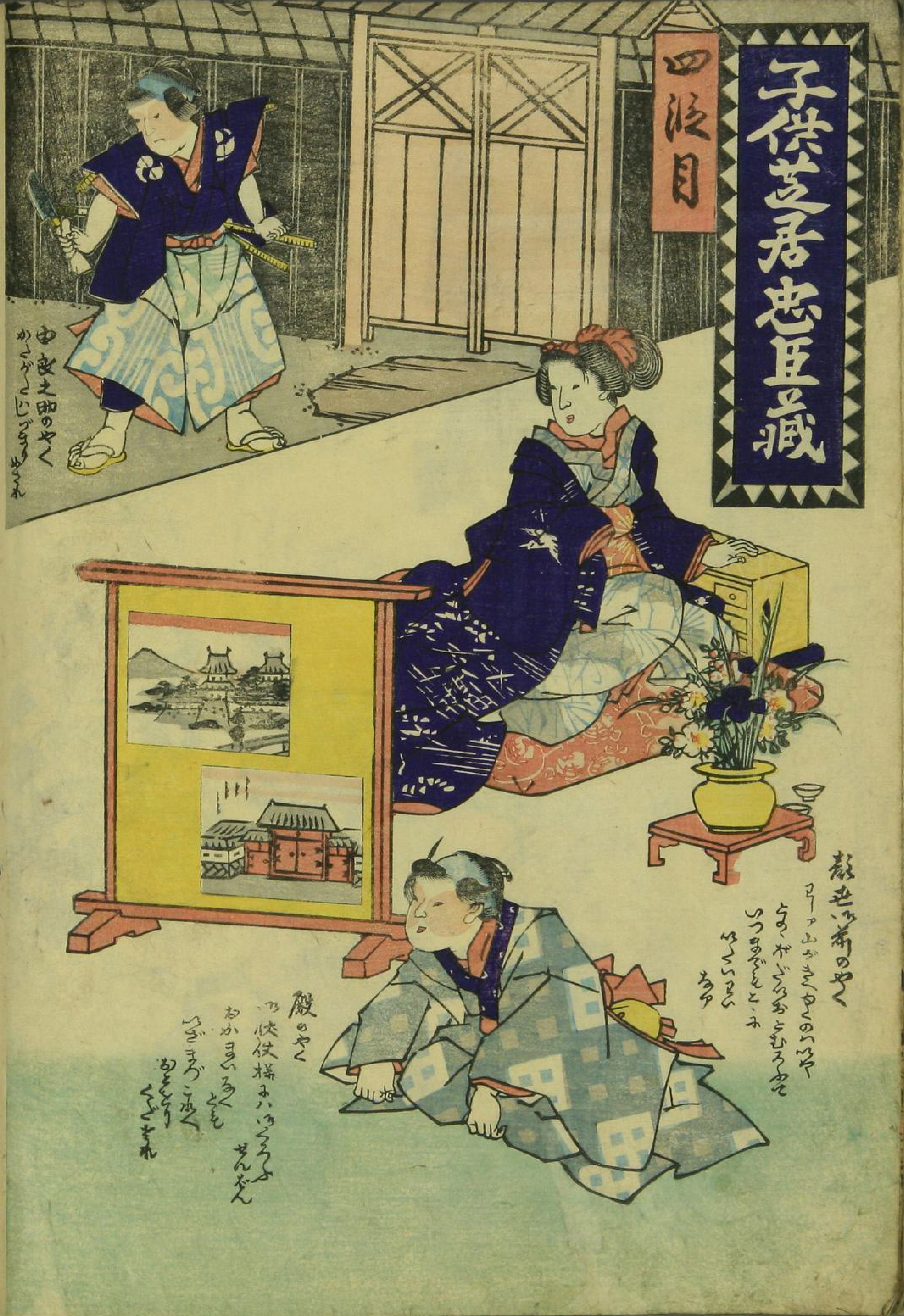
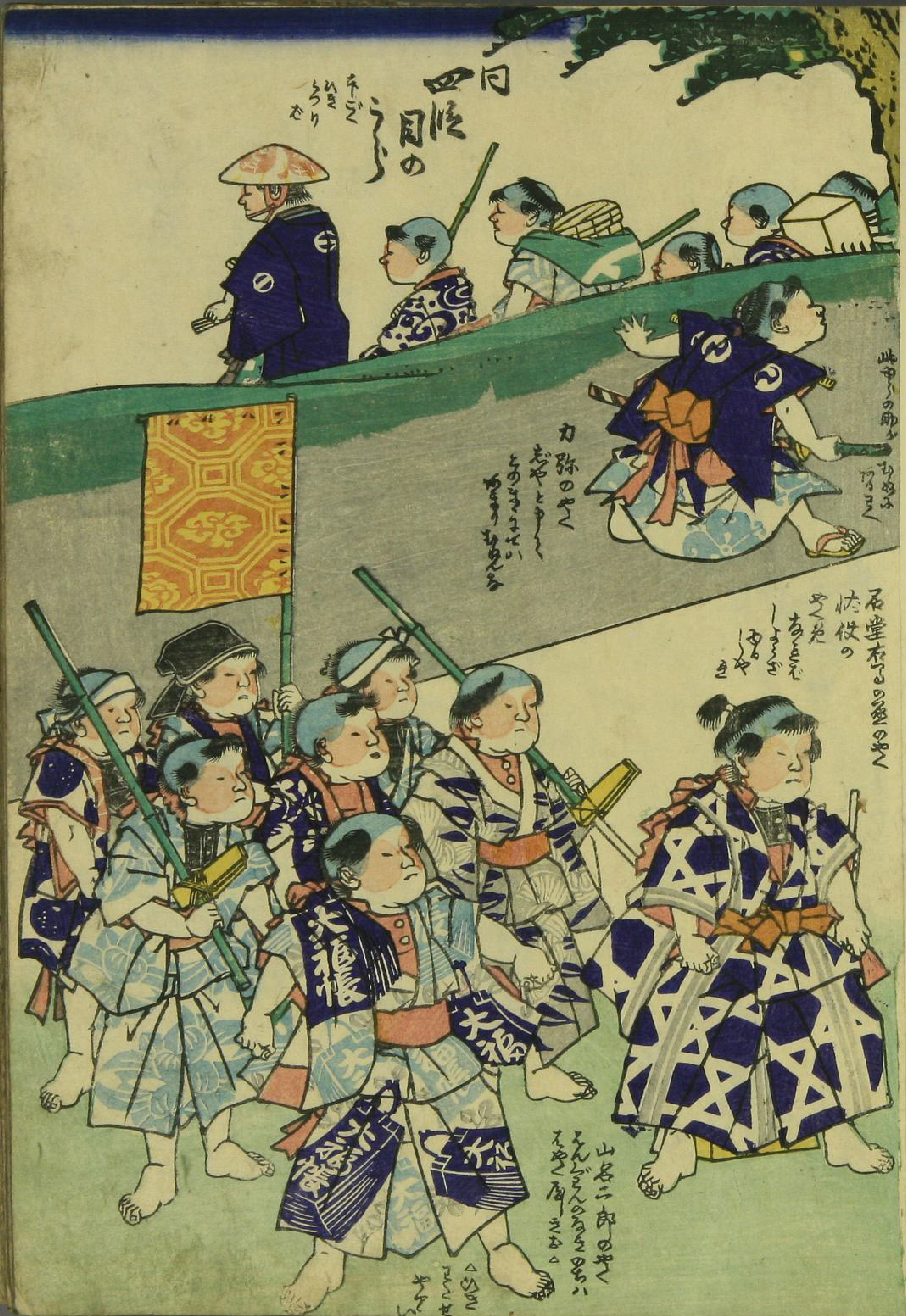
# 子供芝居忠臣蔵

## 四段目


由良之助のやく
かこゞといじゞう めされ
顔世御前のやく
ヨーァ山がきよくのいれや
よそがかりをとむろふて
いつまでもとゝふ
ゆくいつ
ある
殿のやく
此伏伏様子ハいろ／＼
せんぞん
おかまいなくとも
ひざまづいて
おとなしく
くださいまし


同 四段目のうら
手ぞひきうりせり
此やくの助が むかふ かなたへ
力弥のやく
志やとかしく
とのさまでハ
かまわぬる
石堂右馬の丞のやく
於役のやく先
あとぞしょうぎ
ゆる
しやき
山名二郎のやく
ちんぷんかんのうちはへ
えいやく存さな△
△めでたくせ
やくい